

ふるさとになくてはならない 古くから伝わる四大まつり

西都市には古くから伝わる各
地区ならではのまつりが数多く
存在し、春夏秋冬その季節にな
ると盛大に催されています。ふ
るさとになくてはならない季節
のイベントは、伝承の努力によ
り地元に着し、地域の人々の
つながりを再認識するコミュニ
ケーションの場として、また、
地域活性化の手段としてその役
割が重要視されています。

Many traditional and unique festivals
are held in each area of SAITO, and they
are held on a grand scale.

Those essential seasonal events have
become established as communication
tool for local people for their effort
for culture tradition. Additionally,
the local seasonal events are putting
more emphasis on methodology for the
regional activation.



SAITO Flower Festival

① 西都花まつり

〜菜の花と桜により
彩られる春満開の西都原〜

西都のシンボル西都原。ここは
全国で有数の花の名所として有名
なスポットです。

2,000本の桜が咲き誇るころ
「西都花まつり」が開催されます。
約30万本の菜の花も黄色い絨毯を
敷き詰めたように咲き乱れ、青空
の下、ピンクと黄色のコントラス
トは圧巻。まつりは毎年3月下旬
から4月上旬にかけて御陵墓前広場
を会場に行われ、例年10万人以上
の花見客で賑わいます。夜はライ
トアップがされ夜桜も楽しめます。
メイン会場では地場産品の販売を
はじめ、出店が並び、西都の春の
一大イベントとなっています。

SAITO Kojun Festival

③ 西都古墳まつり

〜現代によみがえる
悠久なる古の物語〜

日本有数の古墳群がある西都原
は多くの神話伝説の事跡が残るま
さに神々の里。この古代ロマンを
再現するまつりが「西都古墳まつ
り」です。

約600年前から三宅神社で
行われてきた山稜祭を母体とし、
昭和に入り古墳祭として市民に親
しまれてきました。昭和62年から
は、市内の若者を中心に新しい感
性で、「現代の中の古代を目指し
て」をコンセプトに11月の第1土
曜日、日曜日の2日間にかけて開
催されています。初日は神楽奉納
の後、ニニギノミコト、コノハナ
サクヤヒメを先頭にゆかりの地よ
り持ち帰った御神火を古代衣装を
まとった参加者約800名によ
るたいまつ行列で西都原御陵墓前
へ運んでいきます。届けられた御
神火を使い、夜空を焦がす炎を中
心に古代神話を音楽と舞で表現し
た「炎の祭典」は圧巻。幻想的な
神話の世界にタイムスリップする
ようです。2日目は古代を体験で
きる企画のほか、市内の伝統芸能
を一堂に会す奉納行事が行われま
す。まつりが開催される2日間、
コスモス満開の西都原は古代ロマ
ン一色に染まります。



SAITO Summer Festival

② 西都夏まつり

〜熱気と歓声につつまれる
西都市民の夏〜



この西都夏まつりは八坂神社(祇
園神社)の夏まつりを母体とするも
ので、夏真っ盛りの7月下旬、3日
間に渡り市街地を会場に行われる
まつりです。このまつりは、様々な
ステージイベントや、通りを舞台と
した市民参加型の市民総踊りなど、
企画盛りだくさんで開催されます。
このまつりの最大の呼び物が初日、
3日目に練り歩く互親組の「太鼓
台」で、西都夏まつりの華であり、
風物詩となっています。明治の頃か
ら続くこの太鼓台は子ども四人を
乗せたみこしを、200人近くの
若者が担ぎ市街地を練り歩きます。
その姿はまさに勇壮の一言につき、
「練る」と言われる動きの時には、
四つの班に分かれた組員たちが四方
から押し合い、みこしを返すまで続
けられます。荒波のように揺れ動
くみこしと見物人の歓声が響きあ
い、熱気に満ちたまつりが練り広
げられます。

Festival at Tonokohri Castle-Ruin

④ 都於郡城址まつり

〜栄枯盛衰伊東氏をしのぶ〜

都於郡城は鎌倉時代から戦国
時代にかけて、約240年にわた
り日向をおさめた伊東氏の居城で
す。都於郡城址まつりは、平成12
年に国史跡に指定された都於郡城
址において開催され「都小っ子ま
つり」と「高屋山上陵祭」の二つ
のまつりで構成されています。

都小っ子まつりは、都於郡小学
校児童による武者行列や伊東一族
の歴史物語が再現される歴史学習
発表などを行い、子ども達が郷土
の歴史を肌で感じる学習の場とも
なっています。高屋山上陵祭は、
中世の日向の地で勢力を誇った伊
東氏を顕彰する神事を行います。
都於郡城址まつりの1日目には花
火大会が、2日目には様々なステ
ージイベントやゲーム、せんぐまき
等が行われ、地域一体となつてま
つりを盛り上げています。



にぎわいを生み、
地域活性化を担う

